

初めまして。株式会社第一コンサルタンツの代表取締役社長の右城猛(うしろたけし)です。

いま日本では、地球温暖化の影響で自然災害が頻発・激甚化しています。南海トラフ巨大地震や首都直下地震の発生リスクが高まっています。生活・経済活動を支える橋梁やトンネルなどの社会インフラが老朽化しています。こうしたことから、防災・減災、国土強靱化が緊急の課題となっています。

私たちの会社は、「地震・災害から人命を守る」「地域の社会インフラを守る」ことをミッションにした建設コンサルタント会社です。本社は高知市にあり、売上高は 23 億円(2020 年)、社員数は 142 人(2020 年 4 月)です。

弊社の仕事は、国土交通省や地方自治体からの調査・設計業務を主体にしていますが、擁壁、ガードフェンス、落石防護工などの研究開発にも取り組んでいます。最近では、国土交通省国土技術政策総合研究所(つくば市)から受託して「AI を活用した工事現場の作業分析」などインフラ分野の DX にも取り組んでいます。

弊社は、「社員が幸せを実感できる会社」「お客さんから信頼される会社」「地域の人々から愛される会社」をビジョンに掲げ、「ガラス張りの経営」「利益の 1/3 は社員に還元」「社員が株主」を経営方針としています。全社員に経営状況を開示し、利益の 1/3 は税金、1/3 は内部留保、1/3 は賞与としています。また、勤務年数が 5 年以上の社員には会社の株式を無償譲渡しています。

弊社の特徴は、人材育成に力を入れていることです。「社員は企業の最大の資産」であり、「社員の成長が企業の成長」であるからです。1~2 カ月に 1 回の割合で、全国から著名な研究者、技術者、経営者などをお招きし、第一セミナーと称する研修会を開催し、講演をしていただいた後で講師と社員が食事をしながら懇談できる場を設けています。

社訓は「情熱 謙虚 誠実」です。やる気がある人、いつも自分より上の人を見てそれに近づこうと努力を厭わない人、約束をきちんと守れる人を求めています。

デジタル化とグローバル化によって世の中は大きく変化しています。建設コンサルタントが果たすべき役割は、これからますます増えることでしょう。

幕末に坂本龍馬や高杉晋作らが活躍したように、激動の時代に活躍するのは 20 代や 30 代の若者です。第一コンサルタンツに入社して、「夢と希望に溢れた社会の実現」のために、わたしたちと一緒に働きましょう。